

養殖海藻の湿重量の把握

ア. 美国地区茶津地先での海藻養殖量

- 5月27日に延縄3本の計測のほか、幹縄60mと係留部分(両側10m)にも海藻が着生していたためm当りの重量も計測した。
- 延縄1本当りの重量に垂下数88本を乗じ、また幹縄と係留部のm当りの重量に総延長160mを乗じ、海藻養殖の全体量を計算した。海藻養殖量を表1に示す。

ホソメコンブ : 2168 kg

表1 美国地区茶津地先での海藻現存量

ホソメコンブ				
測定箇所	養殖網kg		測定箇所	幹縄kg/m
①	14.9		①	4.3
②	23.0		②	7.4
③	10.4		③	2.6
平均	16.1		平均	4.7
垂下本数	88		幹縄m	160
海藻総重量kg	1,416.8		海藻総重量kg	752



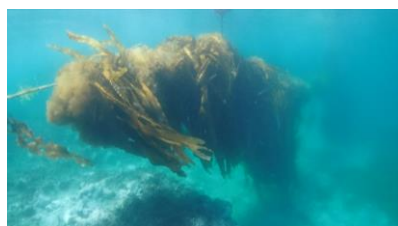
計測日の状態



1m2 枠を当てた状態



幹縄 1m 採取後



水中部の状態



中央部付近



アンカーロープ付近

写真 1 計測日の繁茂状況(2023年5月27日)

イ. 余別漁港港内での海藻養殖量

- ・ 6月28日に延縄3本を計測したところ、ホソメコンブが延縄1本当たり28.0kgであった。
- ・ 養殖施設3基に下がる延縄の総数は76本である。
- ・ 幹綱に顕著な海藻の着生は見られなかった。

延縄1本当たり：28.0 kg/本

垂下本数総数：76 本

ホソメコンブ：2128 kg

- ・ なお余別漁港内の施設では、余別小学校の小学生を招いてウニ養殖見学会(6月8日)を開催している。余別は4基あり、防波堤側の3基はコンブ、泊地側内側の一つはウニ養殖籠で養殖ロープのコンブを給餌している。



養殖施設岸側



給餌風景



養殖施設沖側方向

写真 2 ウニ養殖見学会の風景(2023年6月8日)

ウ. 養殖施設m当りへの換算

- ・ 海藻養殖量全量(美国と余別の合計)を、養殖施設の全延長(美国 60m×2 基と余別 60m×3 基の合計 300m)で割って、養殖施設の幹綱m当り海藻量に換算した。

$$(2168+2128) \div 300 = 14.32 \text{ kg/m} = 0.01432 \text{ t/m}$$